

(社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第3回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時 : 2011年2月10日(金) 10時00分～12時30分

2. 場所 : 日本原燃(株)東京事務所 (物産ビル別館6階第1会議室)

3. 出席者(順不同, 敬称略) 開始時

(出席委員) 中島主査, 奥野副主査, 板原幹事、岩田, 藤田(金子代理), 亀山, 熊埜御堂,
坂下, 砂田, 外池, 高荷(広瀬代理)、山口, 大岡(山崎代理), 山本(14名)

(欠席委員) 浅見, 富田, 丸岡, 三澤(4名)

(常時参加者) 池田, 海老原, 小田中, 田所, 田中, 名内, 三橋(7名)

(欠席常時参加者) 橋角(1名)

(常時参加候補者) 須山(1名)

(事務局) 谷井(1名)

4. 配付資料

- F17SC3- 1 第3回 臨界安全管理分科会 議事次第(案)
- F17SC3- 2 第2回 臨界安全管理分科会 議事録(案)
- F17SC3- 3 標準委員会の活動状況
- F17SC3- 4 人事について
- F17SC3- 5 毒性クレジットに関する学会標準との関連について
- F17SC3- 6 民間規格BUC本文附属書20110210

F17SC3-参考-1 サイクル11春企画セ提案書(案)

F17SC3-参考-02 燃焼度クレジット関連用語の定義に対するコメント整理表

F17SC3-参考-3 臨界安全管理分科会 委員コメント(案)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

事務局より, 開始時, 委員18名中14名の出席があり, 決議に必要な委員数(12名以上)を満足し, 本分科会は成立している旨の報告があった。

(2) 第2回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】

事務局より, 第2回臨界安全管理分科会の議事録(案)の確認があり, 分科会にて議事録(案)の内容が承認された。

(3) 標準委員会の活動状況【報告】

事務局より, F17SC3-3に基づいて, 標準委員会の活動状況について説明された。

(4) 人事について【承認】

事務局より、F17SC3-4に基づいて須山賢也氏（(独)日本原子力研究開発機構）が常時参加者登録を希望している旨紹介され、決議した結果、常時参加者登録が承認された。

(5) 作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、作業会の活動状況について、説明がされた。

(6) 再処理施設燃焼度クレジット標準（原案）の検討【審議】

①毒物クレジットに関する学会標準との関連について

板原幹事及び三橋氏（常時参加者）より、F17SC3-5に基づいて、燃焼度クレジット標準における毒物クレジットに関する記載の検討について説明がされると共に、毒物クレジットの記載内容を検討するグループを作業会に設置することが提案された。

分科会にて毒物クレジットの記載に関する議論をした結果、作業会のグループにて毒物クレジットの記載を検討して、作業会の検討結果を分科会で議論することとした。

②燃焼度クレジット標準の作業会原案の審議

板原幹事より、F17SC3-6及びF17SC3-参考2を用いて、燃焼度クレジット標準の作業会原案の本文が説明された。

本分科会の各委員からのコメントを受け、作業会において標準本文（作業会原案）を再度検討・審議することとした。

6. その他（次回分科会等）

①2011年春の企画セッション紹介

事務局より、2011年春の年会企画セッションの紹介がされた。

②次回の分科会

次回分科会開催日程については、後日メールにより調整・連絡することとした。

以 上